# RUPC 2019 day3 E 往復文字列 解説

原案:TAB

解説:TAB

#### 問題概要

K 文字 (K > 1) の文字列 S から以下の式に従って文字列 T 作ります。

$$T[i] = S[K-1-|(i \mod (2K-2))-K+1|]$$

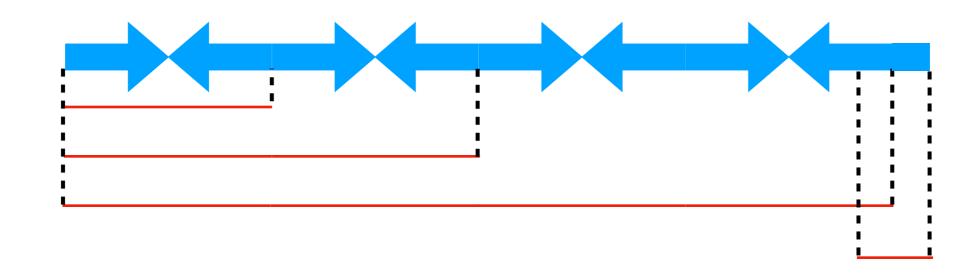
出来上がった T が入力で与えられるので、あり得る S の内 最も短いものの長さを答えてください。

#### 注意

aa は a から作ることはできません

## 解法

出来上がるTは次のような性質を持っている。



S の長さが K の時、T の先頭 2K-1 文字、 4K-3 文字、 8K-5 文字… は回文になっている。(最後は右端までの長さの回文になっている)(図の赤線の部分が回文)

従って、K の長さを決め打って上を満たしているかチェックすれば良い。(Manacher で奇数長の回文の半径を求めておけば良い)

#### 別解法

Tが周期的であることに着目して、ハッシュなどを利用しても解ける。

## Writer 解·統計

- Writer 解
  - TAB (C++・43 行・878 bytes)
  - kazu (C++・49 行・1267 bytes)
  - Tsuta\_J (C++ · 88 行 · 2414 bytes)

- 統計
  - AC / tried: 21/92 (22.8 %)
  - First AC
    - On-site: rupc\_ohauku (27 分 14 秒)
    - On-line: rickytheta (61分58秒)